

5 **【施策の方向性】**

- 6 ○ SDGs達成のため、子どもから大人まで全ての道民が、現代社会における地球規模の様々な課題を
7 「自分事と捉え」て「解決に向けて考え」、「行動する力を身に付ける」とともに、「新たな価値観」や
8 「行動変容」をもたらすESDを推進します。
- 9
- 10 ○ 環境教育、国際理解、気候変動などの個別分野を持続可能な開発の視点から統合した、分野横断的な
11 教育を全ての学校で取り組み、未来像を予測して計画を立てる力や多面的・総合的に考える力、他者と
12 協力する態度などを育成します。
- 13
- 14 ○ 学校と地域などが連携したESDの実践を通して、「北海道SDGs推進ビジョン」に示された北海道の
15 めざす姿の実現を推進します。
- 16

17 **【主な取組】**

- 18 ○ **持続可能な社会の創り手を育む主体的・対話的で深い学びの推進**
19 ・ 地域の施設や人材等の教育資源を活用した体験的な学習活動の促進
20 ・ SDGsに係る研究などに取り組むスーパーサイエンスハイスクール指定校の先進事例の普及・啓発
21
- 22 ○ **学び考え行動する環境教育の推進とゼロカーボン実現に向けた環境整備**
23 ・ 知事部局と連携した環境教育・環境保全活動を推進する人材の育成
24 ・ 再生可能エネルギーの活用等による持続可能な教育施設への転換
25
- 26 ○ **共生社会の実現に向けたESDの推進**
27 ・ SDGsの実現に向けて、異なる文化や習慣をもつ同年代の若者と意見交換を行うなど、高校におけ
28 る協働的な学びの実践
29 ・ 障がい者の生涯学習の推進への支援
30
- 31 ○ **包摂的かつ持続可能なイノベーションの推進に資する人材の育成**
32 ・ 産学官が一体となった教育課程の改善を図る職業人材育成システムの強化
33 ・ 知事部局や関係機関との連携やICTを活用した在宅就労など多様な働き方を視野に入れたキャリ
34 ア教育、進路指導等の充実
35
- 36 ○ **地域と連携したESDの推進**
37 ・ 公民館等の社会教育施設を拠点とした、地域活性化に向けた取り組みへの支援
38 ・ 世界文化遺産の保存・活用に対する道民の理解形成と意識高揚を図るための普及啓発の推進
39
40
41

関連する SDGs の目標


登山による自然体験活動
【小中学生】

登山を通して自然や環境について学び、自分達にできる環境保全について考える

- 歩き方、登り方など登山に必要な知識の習得
- ゲーム形式で学ぶ環境教育

まちづくりミーティング
【高校】

総合的な探求の時間を活用して地域課題の解決策を考える

- 「地元の課題」がテーマ
- 外部講師(振興局職員)による講義を傍聴後グループ討議

○○や××

【高校】

こんな取組
もESD!

○○や××

【小中学生】

総合的な探求の時間を活用して地域課題の解決策を考える

- 「地元の課題」がテーマ
- 外部講師(振興局職員)による講義を傍聴後グループ討議

登山を通して自然や環境について学び、自分達にできる環境保全について考える

- 歩き方、登り方など登山に必要な知識の習得
- ゲーム形式で学ぶ環境教育

【推進指標】

指 標	現状値	目標値
重点教育目標にESDの視点を盛り込んでいる小・中学校の割合		
主体的に社会に参画していく力を育成するために外部機関と連携した取組を実施している学校の割合		
SDGsに関する課題に対して、解決に向け情報を集め話し合い整理して発表するなどの学習活動に取り組んだと思う生徒の割合		

教育政策課



担当課 HP

●SDG s : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っている。

●ESD : Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)

現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、身近なところから取り組むことで、問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらす、持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習・教育活動

●北海道SDG s 推進ビジョン

本道におけるSDG s 推進のため、SDG s の理念や意義、本道の「めざす姿」や優先課題・対応方向、推進手法などを示した、道内の多様な主体が互いに共有する基本的な指針